



2026 年 10 月 1 日

報道関係者各位

慶應義塾

「横浜慶應チャレンジャー国際テニストーナメント 2026 supported by 三田興産」 (11/9～11/29)

～日本に現存する最も歴史のある ATP チャレンジャーツアー
学生が運営するグランドスラム本戦出場への登竜門～

2026 年 11 月 9 日（月）～11 月 29 日（日）国際テニス大会「横浜慶應チャレンジャー国際テニストーナメント 2026 supported by 三田興産」（以下、横浜慶應チャレンジャー）を慶應義塾大学日吉キャンパス蝸谷テニスコートにて開催します。2023 年大会より三田興産株式会社をメインスポンサーに迎え、現在の大会名で実施しています。

男子大会は、男子プロテニス協会（Association of Tennis Professionals、以下 ATP）公認のチャレンジャーツアーであり、今年度は通算 15 回目の開催となります。世界ランキングの上昇を目指し、世界各地よりプロ選手が集結します。日本で開催される ATP チャレンジャーツアーは 5 大会ありますが、世界で唯一、学生主体で運営されている点が本大会の大きな特徴です。

また、昨年に引き続き、国際テニス連盟（International Tennis Federation、以下 ITF）公認の ITF 女子ワールドテニスツアーも同時開催します。こちらも、将来有望な若手選手を中心に世界ランキングの上昇を目指すプロ選手が集います。

なお、大会期間中には大人を対象とした「大人向けテニス上達メソッド」、キッズ・ジュニア対象の「テニスクール」等多数のイベントも開催します。

本大会の開催につきまして、イベント欄へのご掲載並びにご取材をお願いいたします。

1. 開催概要

(1) 大会名称：横浜慶應チャレンジャー国際テニストーナメント 2026 supported by 三田興産

(2) 日程

- ・女子大会 予選：2026 年 11 月 9 日（月）～11 月 10 日（火）
本戦：2026 年 11 月 10 日（火）～11 月 15 日（日）
- ・男子大会 予選：2026 年 11 月 22 日（日）～11 月 23 日（月・祝）
本戦：2026 年 11 月 23 日（月・祝）～11 月 29 日（日）

(3) 大会グレード：男子大会 ATP CH75 (US\$107,000+H) / 女子大会 ITF W50 (US\$40,000)

(4) 会場：慶應義塾大学日吉キャンパス蝸谷テニスコート（DecoTurf ハードコート）

アクセス：<https://www.keiochallenger.com/access>

東急東横線/目黒線/新横浜線・横浜市営地下鉄グリーンライン「日吉」駅徒歩 5 分

(5) 主催：慶應義塾

(6) 後援：横浜市、ATP、ITF、（公益）日本テニス協会、（一社）関東テニス協会、神奈川県テニス協会

(7) 特別協賛：三田興産(株)

(8) 予定観客数：5,000 人程度

詳細は Web サイト及び各種 SNS をご覧ください。

公式 Web サイト : <https://www.keiochallenger.com>

Facebook : <https://www.facebook.com/YokohamaKeioChallenger/>

X (旧 Twitter) : https://mobile.twitter.com/keio_challenger

Instagram : <https://www.instagram.com/yokohamakeiochallenger/>

2. トーナメントディレクター・原庄太郎（慶應義塾体育会庭球部監督）によるメッセージ

本年もスポンサー各社の皆様、関係者の方々にご協賛を頂きまして、『横浜慶應チャレンジャー国際テニストーナメント 2026 supported by 三田興産』を開催する運びとなりました。本大会は世界で唯一学生が主体となって運営する大会です。学生の創造力、チャレンジャー精神を生かし、より一層魅力ある大会にしていきたいと思っております。

2007 年から男子大会、2017 年からは女子大会も加わり大会を開催してまいりました。世界各国の選手たちが本大会を経由して世界で活躍、日本選手の世界トップ 100 入り、グランドスラムやオリンピックでの活躍を目の当たりにしここが世界トップへの扉となっているのだということを改めて実感しております。

去年は今シーズンでキャリアを終える錦織圭選手に出場いただき、そして本年全豪オープンテニスにおいてジャン・シュアイ選手が女子ダブルスで優勝されました。これまで通算 10 名のグランドスラム優勝者が本大会出場者から輩出されていることに大会スタッフ一同誇りに思っております。

今後もこの大会が次世代のトッププレイヤー、トップカレッジプレイヤー、トップジュニアの登竜門として世界に羽ばたき、本大会が日本テニス界の発展に寄与していくことを心より期待しております。

最後になりますが、本大会にご協賛及びご協力をいただきましたすべての関係者の皆様に心より御礼申し上げます。

3. 大会学生責任者・斎藤博紀によるメッセージ

慶應義塾体育会庭球部は、世界で唯一、学生主体で ATP チャレンジャーツアーを運営しています。学生は選手が挑戦する世界水準の舞台を支えながら、自らも多くの学びを得ています。

全部員が「一人一役」を合言葉に、「部門」に分かれて大会を運営しています。スポンサー各社の皆様との連携をはじめ、ATP・ITF との英語でのコミュニケーション、人と地域を繋ぐイベントや社会貢献活動など、同じ慶應義塾体育会の中でも、庭球部ならではの貴重な経験を重ねていると感じています。

本大会は今年で第 15 回を迎えることができました。先輩方が築き上げてきた伝統を受け継ぎ、横浜慶應チャレンジャーが、世界に誇れる学生主体の大会であり続けるよう、部員一同全力で取り組んでまいります。

4. 前回大会

(1) 前回大会の様子



前回大会男子チャンピオンの坂本怜選手（左）と女子チャンピオンのジャン・シューアイ選手（右）



前回大会出場の錦織圭選手（左・右）

(2) 女子大会“Tournament Recognition Programme- Standards Award”受賞



一昨年女子大会「横浜慶應チャレンジャー国際テニストーナメント 2024 supported by 三田興産」が ITF より“Tournament Recognition Programme - Standards Award”に選出されました。

2023 年から始まった本表彰は、ITF の評価プログラムで高い評価を得た大会が、世界の模範として示されるものです。

これまでに、本表彰を日本で獲得した大会は、本大会を含めて 2 大会のみとなります。

5. Yokohama Keio Challenger 大会イベント(予定)

イベントの詳細は 公式 Web サイトにて随時更新いたします。

① ジュニアテニススクール

体育会庭球部の学生が子供たちに直接指導します。初心者からもっと試合に勝利したい子供達まで幅広くスキルアップを目指すことができます。

② 大人向けテニス上達メソッド

体育会庭球部で実際に取り入れている練習を体験していただきながら、学生とのヒッティングや直接指導までテニスを楽しめる機会をご提供いたします。

③ 車いすテニス体験イベント

日本財団のご協力のもと、車いすテニスの難しさと楽しさを体験していただくイベントです。実際に競技用車いすに乗り、ターン、ブレーキなどの基礎から試合形式までプロ選手監修のメニューで実施いたします。

※ご取材の際は、事前に下記の庭球部担当までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本資料は、文部科学記者会、各社社会部・運動部、横浜支局等に送信しております。

【本発表資料のお問い合わせ先】

慶應義塾体育会庭球部

TEL&FAX : 045-562-2989

Email : keioch.kouhou@gmail.com

<https://www.keiochallenger.com>

【本リリースの発信元】

慶應義塾広報室（宮崎）

TEL : 03-5427-1541 FAX : 03-5441-7640

Email : m-pr@adst.keio.ac.jp

<https://www.keio.ac.jp/>